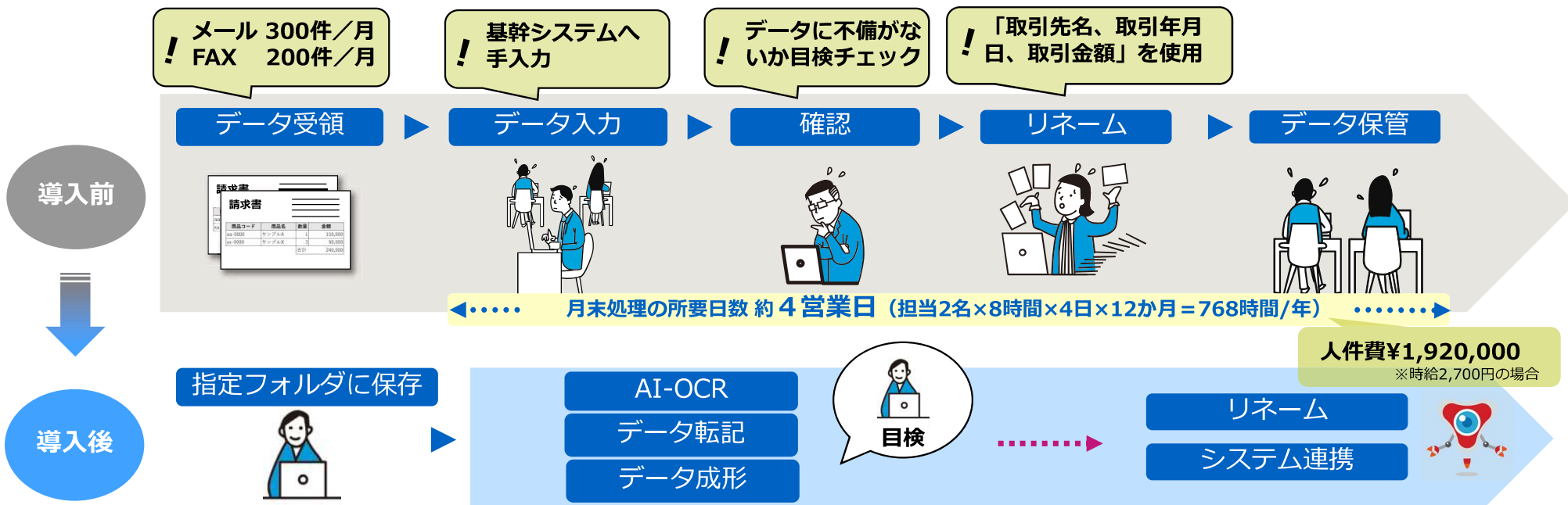


顧客事例5 製造業

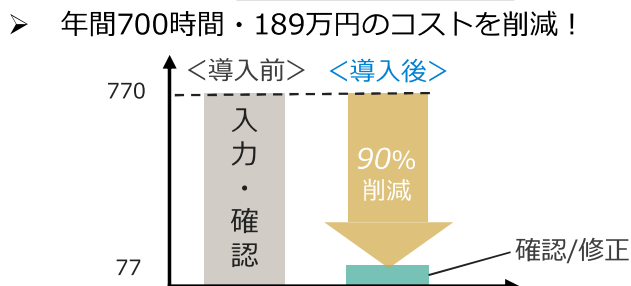
請求書のデータ転記～システム連携を自動化



特徴

- データ入力・システム連携用のデータ成形を自動化することで業務負荷・人的ミスの双方を削減
- RPAによるマスタ突合機能で確認業務の大部分を効率化
- OCRで取得したデータをリネーム時に活用することで自社ルール・法要件にも対応
- プラグイン機能で外部システムとも連携

効果



お客様の声

- データ受領から保管までにかかる作業の大部分を自動化することができ、大幅な業務効率化につながった。
- OCR精度が高く、ほかの業務領域でも活用したいと考えている。

顧客事例5 製造業

請求書のデータ入力～確認～リネーム～ファイル保管を自動化します！

データ転記

リネーム・データ保管

OCR処理

PDF 請求書

請求番号 UM00000109
請求日 2024年12月28日

株式会社サンプル 御中

〒 105-0023
東京都港区芝浦1-1-1
浜松町ビルディング26階
ABC産業株式会社
製造部
TEL 03-1234-5678 FAX 03-1234-6789

下記の通り請求申し上げます。

件名 : ソフトウェア導入
御支払条件 : 請求月末日締め翌月末日入金(休日前)

合計金額 ¥38,600-

品名	単価	数量	金額	外税額
精密ベアリング	5,000	2	10,000	1,000
ステンレスシャフト	8,000	3	24,000	2,400
鋼鉄ギア	12,000.00	1	12,000	1,200

CSV化・データ突合・成形

CSV

A	B	C	D	E
請求番号	取引先	取引先コード	請求日	取引合計金額
UM00000109	ABC産業株式会社	S123456	2024年12月28日	38600
UM00000113	ABC産業株式会社	S123456	2024年12月28日	3000
UM00000114	ABC産業株式会社	S123456	2024年11月29日	128000
UM00000110	XXXシステム株式会社	S001111	2024年12月28日	1560000
UM00000111	株式会社XYZ	S223456	2024年11月29日	350000
UM00000112	株式会社XYZ	S223456	2024年11月29日	145000
UM00000115	株式会社XYZ	S223456	2024年11月29日	108000

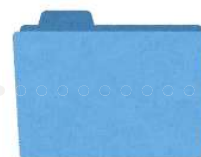
RPA活用により、マスタデータ突合・後続システム連携用のフォーマットへのデータ成形を自動で実施。

基幹システムへ投入



リネーム

保存システムへ連携



OCR結果より「取引先名、取引年月日、取引金額」のデータを取得し、ファイル名の自動リネーム処理に使用。

